

2016
5
May

Commons Letter

コモンズ30ファンド コモンズレター(月次報告書)



ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック！
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



【7周年イベントの御礼と新たな決意】

皆さまのおかげでコモンズ30ファンドの7周年イベントを4月の東京、5月の大坂、名古屋で無事に終えることが出来ました。改めて御礼申し上げます。東京、大阪、名古屋の3会場ともに多くの方にお越しいただきとても嬉しい機会でした。投資先の企業からは東京にカカクコム、信越化学、東京エレクトロン(銘柄コード順)、大阪にクボタ、名古屋にはデンソーの皆さんにお越しいただきました。「個人の投資家とのこうした対話は、はじめてのチャレンジ」といっていただいた企業も複数社あり、企業の皆さんにコモンズのお客さまが高く評価されていることを誇りに思いました。今、企業は株主とともに企業の価値を高めていくことへの関心を高めています。具体的には長期投資を続けていただいているコモンズのお仲間の皆さんへの企業側の期待が高まっているということです。

また、社会起業家を代表して第7回SEEDCap応援先である認定NPO法人D×P(ディーピー)にも参加いただきました。若者の教育を受ける機会の現状と課題、そしてそのために通信制高校生へのキャリア教育プログラムや、チャレンジプログラムに取り組んでいる状況をお話しいただきました。参加された皆さんからとても共感したとの声が寄せられ、私たちもとても嬉しく思いました。

渋澤と伊井の「
今月の想い」

コモンズの社名の由来は、common ground=共有地から来ています。周年イベントを通じて私たちは、コモンズのお仲間が全国から集まり、投資先企業の皆さんにも多数お越しいただき、社会起業家の方々も参加することで、社会的な新しい価値が生まれてくることを改めて実感しました。この共有地に集まった、それぞれの皆さんの心の中に新たな価値が芽生えたことと思います。参加された皆さんから、「もっともっとこの参加者と一緒に増やして行きましょう!」と数多く声をかけていただきました。皆さんからのこうしたエールをエネルギーに変えて役職員全員で頑張ってまいります!

引き続き、コモンズ投信をよろしくお願い申し上げます。

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗



基準価額の推移



ファンドのデータ

(2016年5月31日付)

基準価額	21,544円
純資産総額	7,748百万円
受益者数(直販)	4,340人(+14)
うち積立	3,473人(+3)

()内は前月比

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2016年5月31日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
2.92%	7.79%	▲9.52%	▲13.07%	24.41%	76.29%	127.11%

分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円	0円

運用状況

◎5月のファンド月間リターンとその要因

5月のファンド月間リターンは2.92%の上昇となりました。銘柄別の月間リターン上位5銘柄は、「日東电工(+20.76%)」、「資生堂(+17.69%)」、「システムズ(+15.71%)」、「堀場製作所(+13.13%)」、「ディスコ(+11.52%)」となりました。

◎新規買付及び全売却決定銘柄、月末の組入銘柄数

5月に決定された新規買付銘柄及び全売却銘柄はありません。したがって5月末の組入銘柄数は前月と同様に30銘柄となりました。

◎5月末のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

5月末の株式組入比率は前月末(97.1%)から約0.6%引き上げ、97.7%となりました(残り2.3%程度は現金などを保有)。月を通しての株式組入比率は97~98%程度を維持しました。

◎5月末の組入上位10銘柄と投資行動

5月末の組入上位10銘柄は、「ディスコ」、「資生堂」、「東京エレクトロン」、「堀場製作所」、「デンソー」、「味の素」、「日立製作所」、「楽天」、「ホンダ」、「三菱商事」です。投資行動としては、「投資委員会」にて承認された運用計画に基づく各銘柄の組入比率(2.5~3.5%)とするために、株価下落により相対的に組入比率が下がった銘柄を買い増し、相対的に組入比率が上がった銘柄を一部売却しました。

◎運用・調査体制について

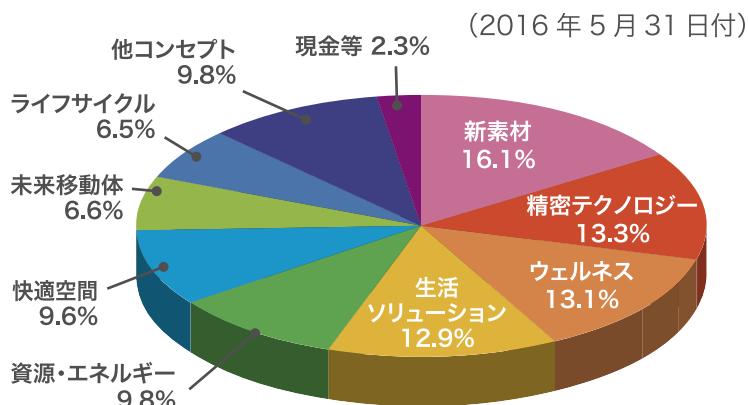
是非、7ページ目をご確認下さい。

ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	97.7%	0.6%
現金等	2.3%	▲0.6%
構成銘柄	30社	±0社

● ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比



※未来コンセプトは全10種類。詳細は7ページ参照

(2016年5月31日付)

組入上位10銘柄

銘柄名 [コード]	未来コンセプト	概要
ディスコ [6146]	精密テクノロジー	半導体やLEDの製造に欠かせないグラインダーやダイサーなどを製造しています。「誰が正しいかではなく、何が正しいか」など、ディスコバリューで自社の経営体制も磨き続けています。
資生堂 [4911]	ウェルネス	巨大市場の中国、アジアで認められた美の感性、アジア人の肌を知り尽くした技術、おもてなしの心(接客力)が成長の牽引力となっています。
東京エレクトロン [8035]	精密テクノロジー	「医療や環境、新しい産業の未来を考えると半導体チップの将来は無限」との確信のもと、技術商社から出発。成長ポテンシャルが高いうえ、企業文化においても「TELバリュー」を持ち、社内を活性化させるしくみがあります。TELバリューの5つの軸は、「チャレンジ、チームワーク、誇り、オーナーシップ、自覚」で、社内で起用されています。
堀場製作所 [6856]	精密テクノロジー	創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営を行っています。買収・提携も巧みです。
デンソー [6902]	未来移動体	1949年にトヨタ自動車から分離独立し「日本電装」として創業。自動車市場の拡大や自動車のモジュール化(複数の機能をまとめた部品にすること)などが追い風となります。今後の成長が期待される自動運転では、ソフトウェア開発に注力するとともに、技術力を武器に強みを発揮していく見込みです。
味の素 [2802]	ウェルネス	日本の昆布だから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
日立製作所 [6501]	社会インフラ	2008年度の巨額赤字後、マネジメントの強力なリーダーシップで進められた構造改革で強靭な組織になり、収益体质も強化されました。「インフラとITをつないで、世の中を便利にする」をモットーに、グローバルでの展開を加速。重視する「ダイバーシティ」が、成長の大きな武器になります。
楽天 [4755]	生活ソリューション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行ってています。
ホンダ [7267]	未来移動体	お客様に自動車のみならず、夢の詰まったモビリティー(移動体)を適正価格で提供します。歴史的に難局に強く、創業から脈々と流れるチャレンジ精神で、持続可能な成長を遂げています。
三菱商事 [8058]	資源・エネルギー	地球規模の視点で、事業(非金融)と投資(金融)を組み合わせという世界でも稀な事業モデルです。三菱三鋼領をベースに、長期持続的成長を意識した経営を志向しています。引き続き世界経済の成長を享受して、成長を続けると思います。

新規組入投資先

なし

今月のピック！

5月はベネッセホールディングスの株価が21.10%と大幅に下落しました。

6日の後場取引終了後に、会社側からの発表で、2016年3月期連結最終利益が82億円の赤字（従来計画は38億円の黒字）になったことが引き金となりました。株価は連休明け9日の1日だけで20%急落しました。2014年の顧客情報漏えい事件の影響で、国内通信教育講座の会員数の減少基調に拍車がかかったことが赤字転落の背景です。代表取締役会長兼社長の原田泳幸氏は、6月25日付けで退任します。原田氏は2014年6月21日付けで代表取締役社長に就任しました。就任後間もない7月に明らかとなった顧客情報漏えい事件の影響を受けた業績悪化といえども、経営トップとしてはけじめが必要と判断。2017年3月期が3年連続減収減益の見通しになることを受け、トップとして振る舞い方を熟考した結果、けじめと責任を取ることを決意しました。新社長には、2007年から代表取締役副会長あるいは副社長として経営に関わってきた福原賢一氏が6月25日付けで昇格します。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

企業との対話

コモンズ30ファンド7周年イベントin大阪&名古屋—クボタ、デンソーをお迎えして

5月21日（土）、22日（日）に大阪・名古屋にてコモンズ30ファンド7周年イベントを開催しました。大阪ではクボタ、名古屋ではデンソーにご参加いただきました。いずれもコモンズのイベントには初登場となる地元企業です。クボタからは、グローバルマネージメント推進部IRグループ長中林さまがご登壇。クボタが着目する「食糧」「水」「環境」といった3つの課題を取り上げて、国内外で展開されている事業内容についてご説明いただきました。創業者の「技術的に優れているだけではなく、社会のみなさまに役立つものでなければならない」という今日に至るまで受け継がれてきた企業理念を強く感じることできるお話をでした。

パネルディスカッションでは、「成功体験という『岩盤』をくださいて、新陳代謝をどう高めていくのか?」「社外取締役に期待する役割」などのテーマで話が進みました。また、お客様からは、「感動を生み出す工場」とはどういう意味ですか?という質問も。これに対しては、「感動を与えるモノづくり。工場の見た目ではなく、品質を大事に、ひとつひとつの製品をミスなくきっちり仕上げていく。お客様にとって、クボタの製品であれば安心して買えるというものづくりを大事にしている。」というお話を頂きました。

翌日の名古屋では、デンソーの常務伊藤様にご登壇いただきました。デンソーが日本電装としてトヨタから分離したころのお話、苦しい経営状態の中から新しい製品を生み出すことで今では世界的な自動車部品メーカーにまで育った歴史のお話などがありました。そこには、「技術、モノづくり、ヒトづくり」にこだわってきた企業文化があったのです。

パネルディスカッションでは、「事業から撤退するときの判断基準」、「人づくりというは具体的にどのような形で行われているのか」、などがテーマに上がりました。会場からは、自動車産業の未来をどのように見ているのか、という質問も。真摯にお答えくださる伊藤様の姿が印象的でした。

コモンズ30ファンドは、投資による金銭的価値はもちろん、投資が本来持っている「社会的価値（ソーシャルリターン）」を追求することもファンドの目的としています。この目的を達成するための「common ground=共有地」がこうしたイベントでの企業様との対話の場です。ご参加いただいた2社に、改めて心からの感謝を申し上げるとともに、今後も積極的にこうした場を作っていくたいと思っています。この日の様子を弊社のブログでも紹介しています。ぜひ、こちらもご覧下さい。

大阪：http://park.commonst30.jp/2016/05/blog-post_24.html

名古屋：http://park.commonst30.jp/2016/05/blog-post_26.html



大阪でのイベントの様子



名古屋でのイベントの様子

今月のSEEDCap情報

先日、コモンズSEEDCap第6回応援先・認定NPO法人D×P(ディーピー)の東京での活動説明会に参加しました。通信制高校、定時制高校に通う、しんどさを抱えた若者たちをサポートするD×P。彼らは大阪を拠点に100人近くのボランティアスタッフと共に、若者たちに対して「人とのつながり」と「できた!と思える経験」を届けるプログラムを展開しているNPO。昨年の今頃、若者たちの問題を、多くのコモンズのお仲間がわたしたちの国、日本で最優先したい社会課題と捉えもあり、コモンズSEEDCapに選ばれたD×Pは、今後、東京など活動エリアも広げ、他のNPOとの連携なども図っていきたいとのこと。より多くの若者たちに未来を届けるために、彼らの活動は益々成長していきます。詳しくはブログをご覧ください。

http://park.commons30.jp/2016/05/blog-post_31.html

さて、この6月には第7回応援先を決める為に、コモンズ30ファンドのお仲間のみなさまに向けて「推薦お願いのメール」をお送りします。みなさまの貴重なお声を是非お聞かせください。



SEEDCap担当 馬越 裕子

お客様の声

コモンズ30ファンド7周年イベントでいただいたお客様の声を紹介します。

参加セミナー：東京

お客様
男性・30代

運用や企業について知る良い機会だと思いました。期待通りで楽しく聞くことができました

お客様
男性・30代

社会起業家フォーラムに参加して、コモンズ投信の業務の中核である運用について知りたいと思い参加しました。
ポリシーやスタンスを理解でき、投資を検討したいと思いました。

参加セミナー：大阪

お客様
女性・40代

イベント内容に興味があり参加しました。クボタとの対話、とても良かったです。わかりやすく、投資先が「見えた」と思います。

参加セミナー：名古屋

お客様
男性・60代

7年の実績をすすめられて参加しました。実際に運用している担当者の話が聞けたことがよかったです。

マーケティング部より「コモンズ投信のFacebook、ブログもぜひご覧下さい！」

マーケ
ティング部より

コモンズでは、日頃の活動や社員の生の声となるべく多くの方にお届けする手段として、ブログやFacebookにて情報発信をしています！皆さまとの相互のやり取りも可能な手段として、より多くの方にご覧いただければと思っております！

- コモンズ投信ブログ(毎日更新！) <http://park.commons30.jp/>
- コモンズFacebook(コモンズのページにいいね！をお願いします！！) <https://www.facebook.com/commons30/>

メディアに登場！

日付	掲載メディア	ニュース
5月6日	Sankei Biz	「投資家交流で兜町再活性化 平和不動産、新たな情報発信拠点運営」で草食投資隊が紹介されました
5月9日	日経新聞	【国内株式概況】「今週の見通し・株式 上値重い展開」で糸島がコメントしました
5月10日	日経電子版	「ロボットカーに追われる自動車株 世界時価総額ピーク比50兆円減」で糸島がコメントしました
5月11日	日経新聞	【国内株式概況】「東証14時、膠着感強まる 利益確定売りで上値重い」で糸島がコメントしました
5月18日	BSジャパン	「日経プラス10」に糸島が出演しました
5月18日	日経新聞	【国内株式概況】『日本株、GDP「いいとこ取り」で銀行株高』で糸島がコメントしました
5月19日	日経新聞	【スクランブル】「1株利益、選別の目安に 自社株買い増え注目度高く」で糸島がコメントしました
5月22日	日経電子版	又ネーブログカリスマの直言に「若者が聞く日本の未来と資本主義」と題し渋澤が寄稿しました
5月24日	岐阜新聞	渋沢栄一記念財団執行理事・渋澤健氏企業経営に外の視点を◆テーマ「論語と算盤」で未来を拓く
5月24日	TV東京	モーニングサテライト【私の相場観】に糸島が電話出演いたしました
5月24日	日経電子版	【出世ナビ】私を変えたMBA 渋沢栄一の玄孫がMBAでつかんだ2つの大切なこと 渋沢健・コモンズ投信会長に聞く(上)
5月30日	日経電子版	【出世ナビ】私を変えたMBA 改めて響く高祖父渋沢栄一の言葉 渋澤健・コモンズ投信会長に聞く(下)
5月30日	日経電子版	「株薄商い、日本を「ご都合主義」と見始めた海外勢」で糸島がコメントしました
5月30日	ネットマネー	別冊「長期投資本格入門ガイド」で草食投資隊が紹介されました

セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所
コモンズ 30塾『女性の活躍セミナー』 コモンズ 30ファンド投資先企業 【ベネッセホールディングス】から学ぶ	7月1日(金)	19:00~21:00	東京都千代田区(新丸の内ビルディング)
コモンズ投信ファンド説明会	6月18日(土)	14:00~16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	7月9日(土)	13:30~15:00	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
	7月28日(木)	19:00~20:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
コモンズまなび塾 はじめて学ぶ投資信託	DAY1 「投資信託の基礎」 6月8日(水)	15:30~17:30	
	DAY2 「目論見書・運用報告書の読み方」 6月15日(水)	15:30~17:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	DAY3 「投資信託を選び方」 6月22日(水)	15:30~17:30	
コモンズ×あしたば未来塾 ゲームで学ぶ! 「じぶん年金の作り方」(つみたて体験ゲーム)	6月21日(火)	19:00~21:00	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
ジュニア NISA 徹底活用! パパとママのためのこどもトラストセミナー	(お子様連れ可) 6月14日(火)	13:30~15:30	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
	7月19日(火)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
こどもトラストセミナー 「みえるであそぶ」with NPO 法人 Collable	6月19日(日)	10:00~11:30	東京都千代田区 (ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
日本株ファンドで成功する長期投資入門 (ザ・2020ビジョンセミナー)	6月4日(土)	13:30~15:00	大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
	7月13日(水)	19:00~20:30	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
「ザ・2020ビジョン」 ファンド説明&運用報告会	7月15日(金)	19:00~20:45	兵庫県神戸市(Plug078)
	7月16日(土)	13:30~15:00	福岡県福岡市(アクロス福岡)
	7月20日(水)	19:00~20:45	東京都中央区(Fin Gate)
	7月22日(金)	19:00~20:45	愛知県名古屋市(らいんくあいち)
	7月23日(土)	13:30~15:00	大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
第8回コモンズ社会起業家フォーラム	10月1日(土)	14:00~17:00	東京都千代田区(文京学院大学)
ぐつろぎ BAR	6月15日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
ぐつろぎ BAR【週末編】	(お子様連れ可) 7月9日(土)	15:30~17:30	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願ひいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

運用体制と役割

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
鎌田 聰	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
末山 仁	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

投資銘柄の選定プロセス



未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10

資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受けます。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター（受付時間／平日 9時～17時） 03-3221-8730	■ウェブサイト http://www.common30.jp/
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		

R&I ファンド大賞について

「R&I ファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。◆当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

R&I ファンド大賞2015の概要について

「投資信託」および「投資信託／総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」はR&Iによる登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定期まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価によるランク付けを採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト(http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/)をご覧下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第 2061 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階